



扉・水谷忠厚肖像
「天爵大神・水谷忠厚の足跡」より引用



赤津焼会館
兵庫県神戸市赤津

赤津焼会館

赤津焼会館（瀬戸市赤津）



一級河川
矢田川
Yadagawa
矢田川橋 (合流点より6.4km)



矢田川橋 (愛知県瀬戸市/名古屋市)



永平寺（福井県永平寺町）



春日野新道・金ヶ崎隧道（福井県敦賀市）



福井県
あわ市

別院4

7702
木023

西本坊

本願寺吉崎別院

国指定史跡
旧御本堂
嫁おどし

嫁おどし肉附面拝観
吉崎御坊願慶寺

西本願寺別院（福井県あわ市吉崎）



東西本願寺別院 全景

細呂木関所跡

金津町指定文化財(史跡)

この関所は福井藩祖・秀康が慶長六年五月(二六〇)越前入国の際北陸道の関門として設けたもの。今庄町・板取の関と共に北と南で国境を警備し、通行人と物資の搬出を監視した。嘉永四年の記録によると、関所の柵は左右延長六十間(一〇二メートル)、柵扉の高さは六尺五寸(一・五七メートル)、城戸の扉は幅五尺(一・三メートル)、高さ四尺(一・〇七メートル)の二枚、城戸柱は六寸角(一・五メートル)高さ八尺五寸(二・五七メートル)であった。関守を番人と呼び、金津奉行所から出張していた。その宿舎は三間半(一三メートル)に四間半(一八メートル)の二軒長屋であった。城戸は口の出と共に開門し、口没と共に閉門した。この関所を通るには、福井藩の役所手形が必要で、鉄砲と女の改め方は特になじなかった。この関所は後に口留番所となり明治三年五月(一八七〇)に廃止された。

あわら市教育委員会

細呂木関所跡

福井藩祖 関所跡

坂井郡下番村

藤野市九郎

今般吉崎浦

蓮如上人御舊跡奉詣

線路改良二月大總裁

權之授此者也

明治二十二年一月

天爵大神



織田村中心街
(福井県越前町織田)



剣神社



天爵大神墓（愛知県名古屋市）



洞道改修記念碑は写真外左にある

宝泉寺（愛知県瀬戸市）



洞道改修記念碑



← ↑
一里塚
寶泉寺
寶泉寺小徑
P

宝泉寺前柵形



洞町の街並み





今坂旧道



県道頂上（赤津側より）



土倉街道 大台辻への登り





洞町の「窯垣の小径」



洞町の「窯垣の小径」



矢田川橋





初代矢田川橋 親柱

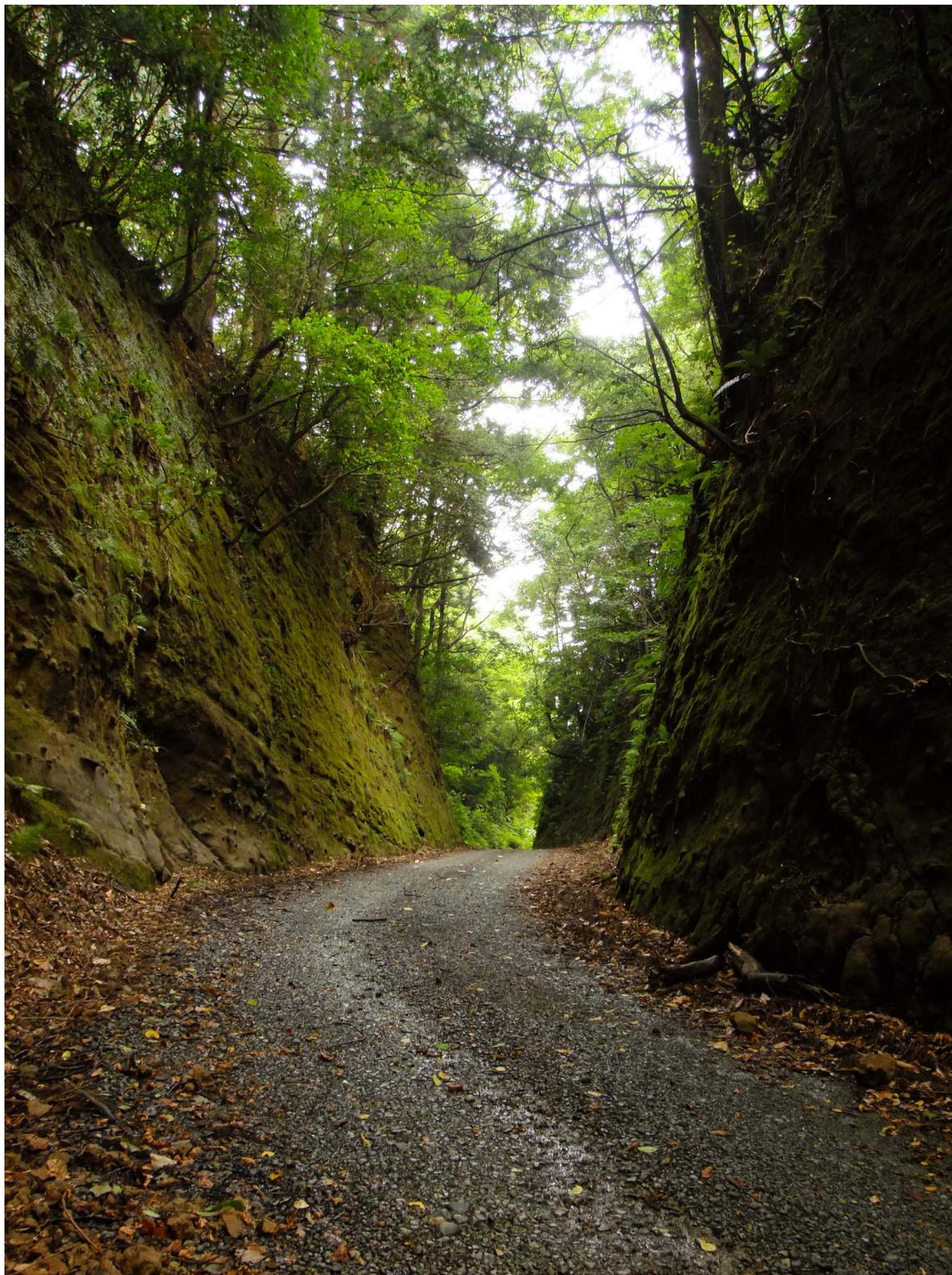




越坂（福井県永平寺町）



永平寺街道碑



吉崎道 鷺山の切通
(福井県あわら市吉崎)



沖見峠に向かう街道。構図の焦点で峠を迎える。



吉崎道 築堤下の暗渠



吉崎道 一石一字塔



吉崎道と県道の合流。吉崎鉄道の駅はこの下の交差点付近に設けられる予定だった



わずかに残る旧吉崎道

吉崎道 旧道



吉崎鉄道のほぼ唯一の残存遺構。吉崎側のみコンクリートで巻かれている。細呂木側からアプローチするのが楽

吉崎鉄道 未成隧道



旧北陸道より市街方面



旧北陸道



国境名号碑
この石碑は、旧北陸道沿いにあり、かつての国境を示すものとして建てられた。石碑には、当時の国境名が刻まれている。この石碑は、現在も大切に保存されている。

旧北陸道・国境名号碑



県道一宮各務原線・佐知原交差点付
近にて



浅井神社 (愛知県一宮市)



一宮市浅井町の街並み



天爵大神碑（浅井町前野公民館）



天爵大神碑